



株式会社アムロン

カムズ エス

# CAMZ-S

汚染土壌不溶化資材

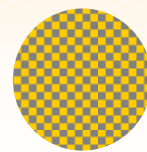
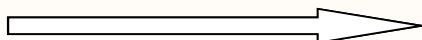
## ◆CAMZ-Sとは

CAMZ-Sは人工ゼオライトを主成分としたヒ素吸着剤です。人工ゼオライトの表面部に特殊加工を施すことで強力なヒ素吸着力を発現させることが可能となりました。また、人工ゼオライトの特徴の一つである高い比表面積を活かすことで高いヒ素吸着容量を保有しています。



人工ゼオライト

表面部特殊加工



CAMZ-S

- ・低結晶性鉄化合物複合体の添着
- ・人工ゼオライト表面部の電荷変更

## ◆CAMZ-Sの特長

### 1 ヒ素に対する強力な吸着力

物理吸着ではなく化学的にヒ素を吸着するため強固にヒ素を捕捉することが可能です。

### 2 高いヒ素吸着容量

単位吸着剤あたりのヒ素吸着量が高いため低い薬剤添加量での処理が可能です。

### 3 シンプルな施工

基本的には他の薬剤を併用する必要はなく、CAMZ-Sのみで処理を行うことが可能です。

### 4 低環境負荷型資材

循環型資源である人工ゼオライトを主成分としており、有害な物質は含まれていないため二次汚染の危険性はありません。処理地に負荷や影響を与えない処理が可能です。

### 5 安定性の高い処理を実現

吸着したヒ素を強固に捕捉し、負荷のかかった条件下でも安定してヒ素を不溶化することが可能です。

### 6 幅広いpH領域に対応

中性付近以外でのpH領域(4~10)でも安定した吸着能力を発揮することが可能です。基本的には土壌のpH調整等の前処理は必要ありません。

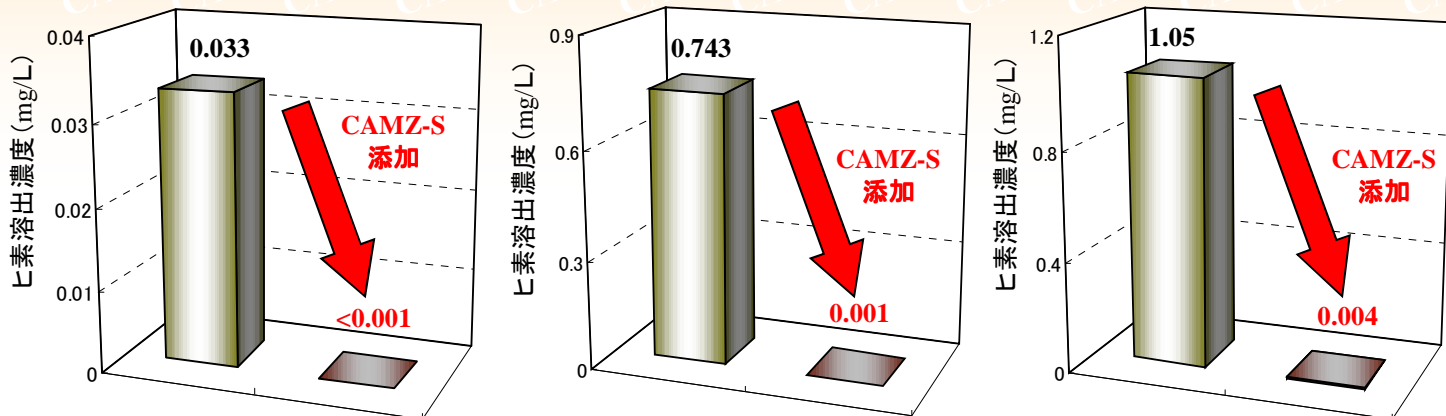
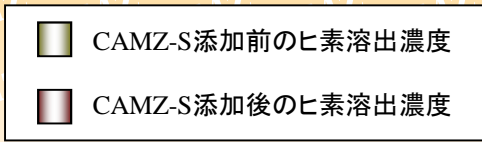
成分名	含有率(wt%)	成分名	含有率(wt%)
SiO <sub>2</sub>	21.7	K <sub>2</sub> O	0.6
Al <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	18.3	CaO	2.0
Fe <sub>2</sub> O <sub>3</sub>	23.0	TiO <sub>2</sub>	0.2
Na <sub>2</sub> O	6.3	SO <sub>3</sub>	25.6

※固体物質の成分を表記

## CAMZ-Sの不溶化能力

### [試験方法]

- ①各種模擬汚染土にCAMZ-Sスラリーを4.6wt%の割合で添加し均一に混合した後に室温で24時間静置する。
- ②環境省告示第46号溶出試験に基づき、処理後の土壌からのヒ素溶出濃度を測定。

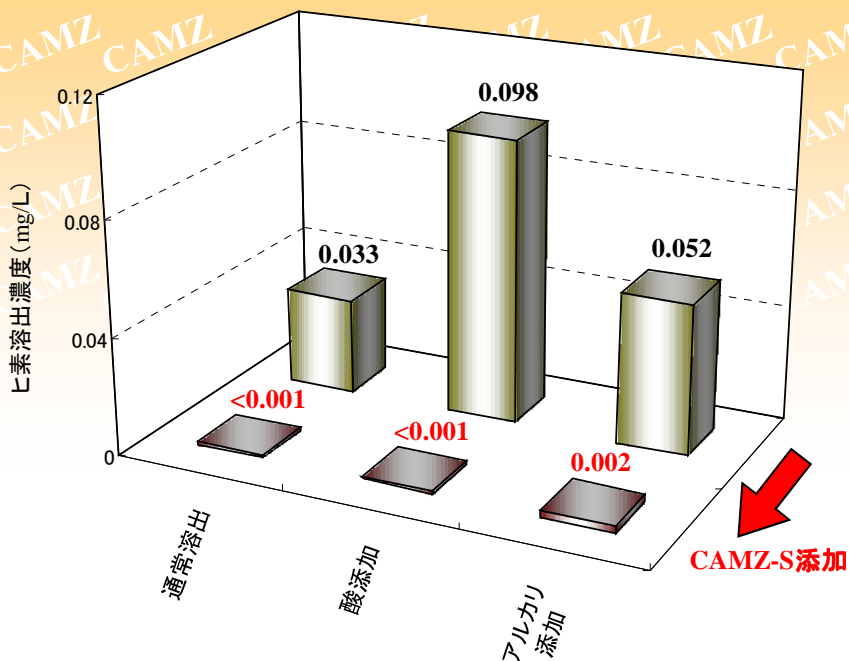
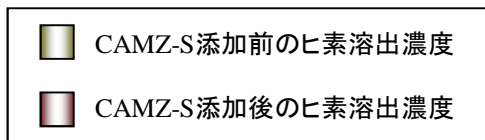


ヒ素の溶出濃度を土壌溶出基準値 (0.01mg/L) 以下にまで低減可能です。

## 酸・アルカリ添加溶出試験

### [試験方法]

- ①模擬汚染土にCAMZ-Sを4.6wt%の割合で添加し均一に混合した後に室温で24時間静置する。
- ②所定濃度に調整した各種溶液(酸添加溶出試験=硫酸、アルカリ添加溶出試験=水酸化カルシウムを用いた)に重量体積比10%の割合で①の処理土を添加。
- ③環境省告示第46号溶出試験と同様の操作で溶出検液を採取。
- ④③で得られた溶出検液のヒ素濃度を測定。



過酷な条件下においても安定した性能を発揮します。

製造元



株式会社アムロン

環境本部

香川県高松市香川町安原下2296-1

Tel:087-879-2089 Fax:087-840-5377

URL: <http://www.amron.co.jp/>